

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-12552(P2003-12552A)

【公開日】平成15年1月15日(2003.1.15)

【出願番号】特願2002-122734(P2002-122734)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 9/50

A 6 1 K 38/04

A 6 1 K 47/34

A 6 1 P 35/00

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 9/50

A 6 1 K 47/34

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 37/43

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月25日(2005.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

GnRHアゴニストまたはアンタゴニストを含有してなる閉経前乳癌の術後再発予防剤。

【請求項2】

GnRHアゴニストが、式

5-oxo-Pro-His-Trp-Ser-Tyr-Y-Leu-Arg-Pro-Z

[式中、YはDLeu、DA1a、DTrp、DSer(tBu)、D2NalおよびDHis(ImBzI)から選ばれる残基を、ZはNH-C₂H₅またはGly-NH₂をそれぞれ示す]で表わされるペプチドまたはその塩である請求項1記載の剤。

【請求項3】

GnRHアゴニストが、式

5-oxo-Pro-His-Trp-Ser-Tyr-DLeu-Leu-Arg-Pro-NH-C₂H₅

で表されるペプチドまたはその塩である請求項1記載の剤。

【請求項4】

GnRHアゴニストが、式

5-oxo-Pro-His-Trp-Ser-Tyr-DLeu-Leu-Arg-Pro-NH-C₂H₅

で表されるペプチドの酢酸塩である請求項1記載の剤。

【請求項5】

GnRHアゴニストまたはアンタゴニストを含有する徐放性製剤または埋め込み剤を含有してなる請求項1記載の剤。

【請求項6】

徐放性製剤が徐放型マイクロカプセルである請求項5記載の剤。

【請求項7】

徐放型マイクロカプセルが 2 カ月以上にわたって GnRHアゴニストあるいはアンタゴニストを放出する長期徐放型マイクロカプセルである請求項 6 記載の剤。

【請求項 8】

式

5-oxo-Pro-His-Trp-Ser-Tyr-DLeu-Leu-Arg-Pro-NH-C₂H₅

で表されるペプチドまたはその塩および生体内分解性ポリマーを含有する請求項 1 記載の剤。

【請求項 9】

生体内分解性ポリマーが乳酸 - グリコール酸重合体またはポリ乳酸である請求項 8 記載の剤。